

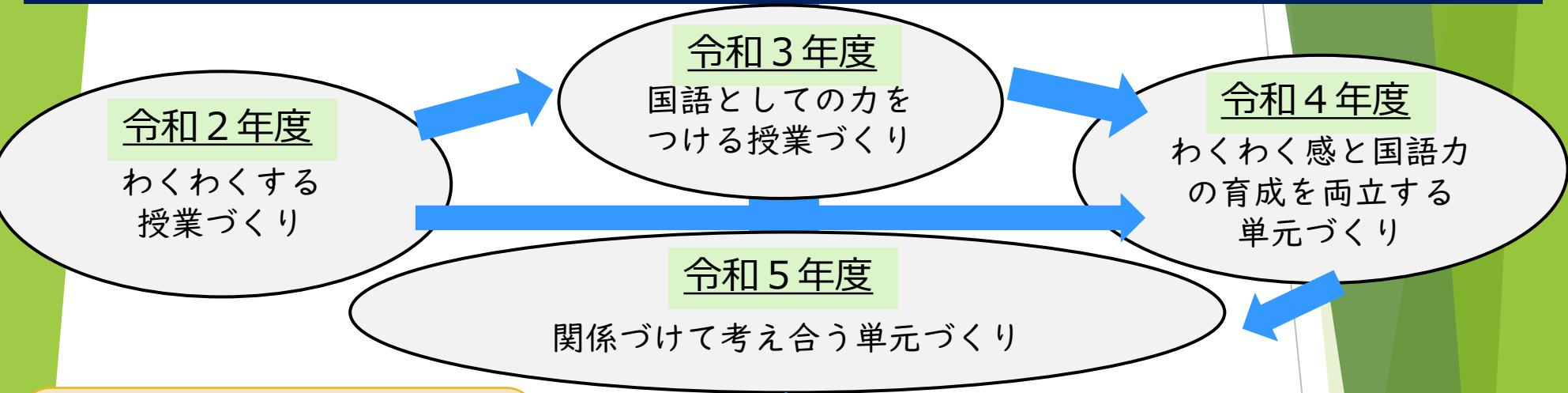
こころ豊かに たくましく 挑み続ける南っ子の育成
～もとめる子・つながる子・きたえる子～

<めざす児童の姿>

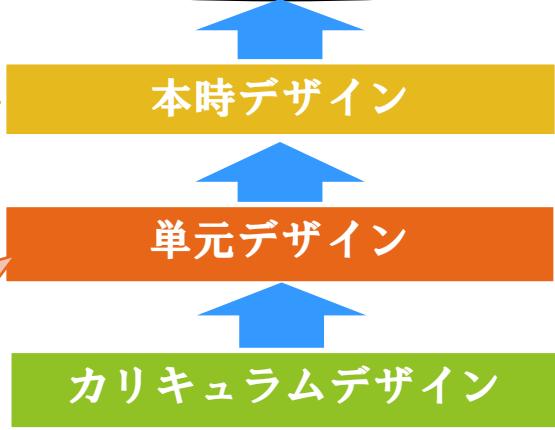
- ①見通しをもち 課題解決に向かう姿
- ②互いの考えを聞き合い つながり学び合う姿
- ③比較・分類・理由づけ等の関係づける力を使って 自分の考えを表現する姿
- ④学びの振り返りにより 児童自身が新たな気づきを生み出し、次の学びにつなげる姿

<研究テーマ>

情報を活用し、表現する子～関係づけて考え合う授業をつくる～



- ・「ずれ」を深まりに活かす
 - ・縦糸と横糸で学びを紡いでいく
 - ・筋の通った理論的な思考を用いる
 - ・本時の情報を活かし、振り返らせる
-
- ・多様な読み・読書にひらく単元
 - ・表現にひらく単元
 - ・学校生活・社会生活にひらく単元



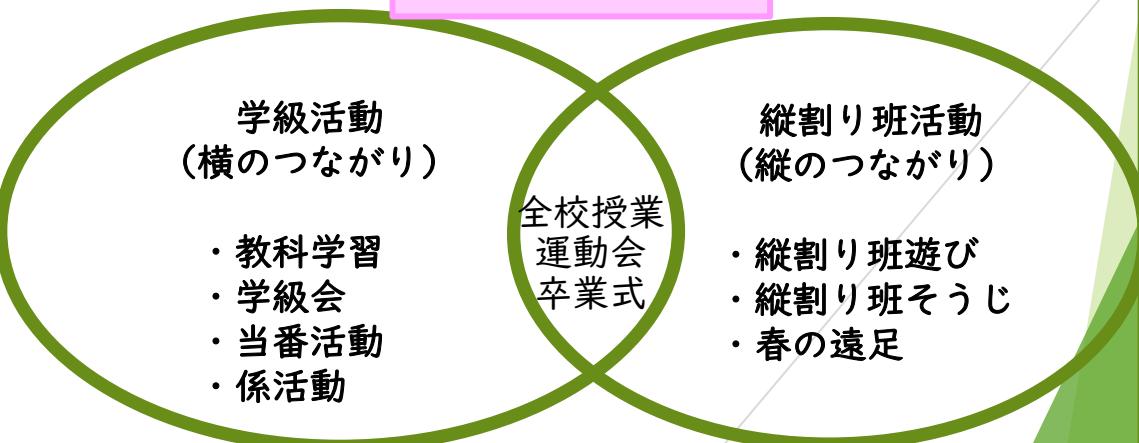
各教科・領域・行事等の関係づけをカリキュラムに明示し、児童が読みたくなる、話したくなる、書きたくなるような単元構成をする

研究の重点

主体的な学び	対話的な学び	深い学び
児童の必然性に根ざした目的意識を喚起し、課題解決までの過程をひとまとまりにした単元を構成する。	考えの根拠を明らかにして、子ども同士、教師、保護者や地域の人、さらには自分自身、著者や作者との対話による新たな「わかり」を構築する。	複数の情報を比較することを通して、関係づけて考えることを促し、自分の考えを改めて問い直したり、表現し直したりしながら学び合うことにより、学びを深める。

集団づくり

- 学習の基盤**
- ノート検定
 - 南っ子検定（詩の暗唱）
 - マイチャレ
 - 家庭学習の手引き
 - 朝の学習
 - 南っ子タイム



- 児童理解**
- 学校生活アンケート
 - いじめ実態把握調査
 - Hyper-QU
 - 校内委員会
 - 学年層ミーティング